

静岡県東部地域企業経営動向調査

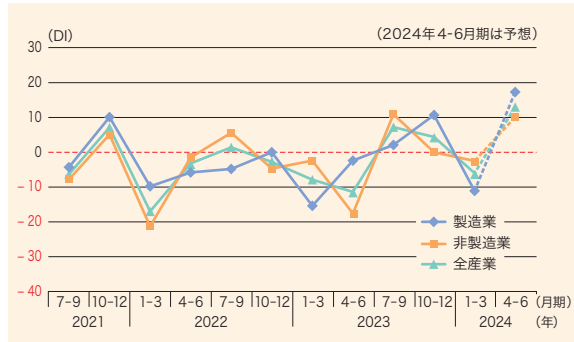
(2024年1-3月実績、2024年4-6月期見通し)

① 業況概要(自社)

全体DIは3期ぶりにマイナス水準に転じる

静岡県東部地域における2024年1-3月期の業況判断DI(全産業:前期比)は低下が続き、3期ぶりにマイナス水準に転じた(前期4.4→今期-6.0:以下同様)。製造業は、食料品を除く各業種でDIが低下したため、全体でも10.7→-11.1と大幅な低下に転じた。取引先の生産停止や在庫調整などの影響が一部で出ている。一方、非製造業も、卸売業・小売業の一部で販売数量や売上高の減少が指摘され、全体でも0.0→-2.5と2期連続の低下となった。

2024年4-6月期の予想DI(今期比)は全産業で13.0、うち製造業17.3、非製造業10.1といずれも10ポイント以上の大幅な上昇を見込んでいる。



業種別天気図 業況好調 ← → 業況不振

業種	業況好調				業況不振			
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2023年10-12月期	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️	☁️	☀️☁️	☁️
2024年1-3月期	☁️☔️	☀️☁️	☁️☔️	☁️	☁️	☁️	☀️☁️	☁️
2024年4-6月期	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️☔️	☁️

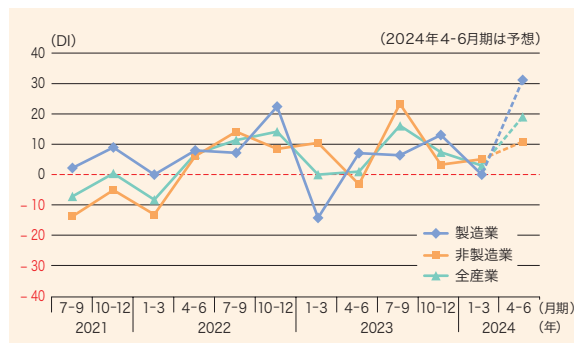
(2023年10-12月期、2024年1-3月期は前期比。4-6月期は今期比予想)

② 売上動向

全産業では2期連続で低下も、プラス水準は維持

2024年1-3月期の売上動向DI(全産業:前期比)は2期連続で低下したが、プラス水準は維持されている(前期7.4→今期3.0)。製造業ではパルプ・紙・紙加工品やその他製造業などでDIが20ポイント以上低下し、全体でも13.1→0.0と大幅に低下した。一方、非製造業では建設でマイナス水準が続いているものの、卸・小売・サービス(旅館・その他宿泊所を含む)は改善に転じ、全体でも3.3→5.1と上向いている。

2024年4-6月期の予想DI(今期比)は、全産業で19.1、製造業で31.3、非製造業で10.9といずれも上昇しており、特に製造業で改善への期待感が強くみられる。

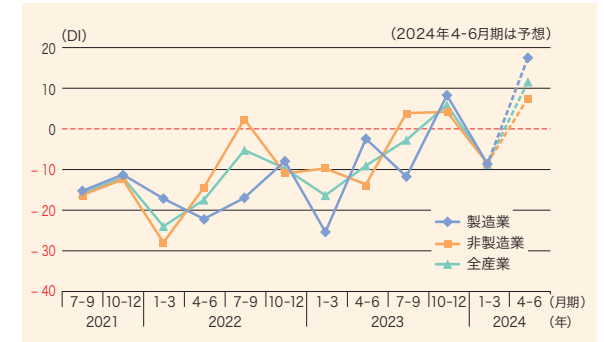


③ 利益動向

全産業でDIがマイナス水準に転じる

2024年1-3月期の利益動向DI(全産業:前期比)は4期ぶりに低下し、マイナス水準に転じた(前期5.9→今期-8.5)。製造業では、食料品でDIが改善したが、パルプ・紙・紙加工品とその他製造業で大幅に低下し、全体でも8.3→-8.6と10ポイント以上の低下となった。また、非製造業も旅館・その他宿泊所でDIが大幅に改善したが、それ以外の卸・小売・サービスおよび建設では低下し、全体でも4.2→-8.4と3期ぶりにマイナス水準に転じている。

2024年4-6月期の予想DI(今期比)は全産業で11.6、製造業17.5、非製造業7.6といずれも大幅に上向いており、改善への期待感が目立つ。



④ 経営上の問題点

人材・人件費関連項目の重要度がさらに高まる

「従業員の高齢化」と「求人難」の割合が前期比上昇し、「人材の育成」や「人件費の増加」を含め、人材・人件費関連項目の重要度がさらに高まっている。その他では、「受注・売

上の停滞・減少」が前期比7ポイントの上昇に転じている。一方で、「原材料・資材・仕入商品の値上り」の割合は同5ポイント低下し、「従業員の高齢化」と「人材の育成」を下回った。

(複数回答)

項目	2023年7-9月期		2023年10-12月期		2024年1-3月期		前期比割合変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 従業員の高齢化	77	34.8%	72	35.3%	78	39.8%	↑
2. 人材の育成	67	30.3%	75	36.8%	72	36.7%	↓
3. 原材料・資材・仕入商品の値上り	100	45.2%	84	41.2%	71	36.2%	↓
4. 求人難	84	38.0%	64	31.4%	70	35.7%	↑
5. 受注・売上の停滞・減少	75	33.9%	58	28.4%	69	35.2%	↑
6. 人件費の増加	64	29.0%	73	35.8%	68	34.7%	↓
7. その他経費の増加	46	20.8%	48	23.5%	35	17.9%	↓
8. 生産・販売能力の不足	32	14.5%	24	11.8%	33	16.8%	↑

(回答企業221社)

(回答企業204社)

(回答企業196社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業767社 回答企業数200社(回答率26.1%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間 実績:2024年1-3月期 見通し:2024年4-6月期
- 調査期間 2024年2月中旬-3月下旬

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標